

入札時に提出する陳述書について

(お知らせ)

入札時には、入札書、住民票等のほか、陳述書も提出していただく必要があります（民事執行法 65 条の 2、民事執行規則 38 条 7 項、31 条の 2）。

入札書と共に陳述書が提出されないと、その入札は無効となります。また、陳述書の追完はできません。

陳述書の記載に不備がある場合には、入札が無効となることがありますので、記入、提出に当たっては、陳述書下欄の注意事項をよくお読みください。

なお、各陳述書の「陳述」欄にある「自己の計算において私に買受けの申出をさせようとする者は、別紙（中略）のとおりです。」は、これに該当する場合のみ、□にチェックを入れてください。□にチェックが入っているのに、別紙「自己の計算において買受けの申出をさせようとする者に関する事項」の添付がない場合は、その入札は無効となります。

陳述書は、神戸地方裁判所姫路支部執行官室でお受け取りいただくか、BIT (<https://www.bit.courts.go.jp/>) のホーム画面右下にある「ダウンロード」にも掲載しております。

必要書類など、ご不明な点は、神戸地方裁判所姫路支部執行官室（079-281-3505）までお問い合わせください。

期 間 入 札 の 公 告

令和 7 年 7 月 1 日

神戸地方裁判所姫路支部競売係

裁判所書記官 平 尾 良 子

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 7 年 7 月 17 日から 令和 7 年 7 月 24 日まで
開札期日	日 時 令和 7 年 7 月 30 日 午前 10 時 00 分 場 所 神戸地方裁判所姫路支部売却場
売却決定 期日	日 時 令和 7 年 8 月 20 日 午後 1 時 00 分 場 所 神戸地方裁判所姫路支部競売係
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、株式会社商工組合中央金庫、農林中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限 (民事執行規則 33 条)	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 7 年 7 月 1 日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	



物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和6年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1, 2	6,700,000 5,360,000	一括	1,340,000	49,366	13,391
1	4,630,000				
2	2,070,000				



物 件 目 録

1 所 在 加古川市西神吉町大国字大歳

地 番 723番32

地 目 宅地

地 積 152.07平方メートル

共有者 A 持分12分の1

共有者 B 持分12分の1

共有者 C 持分12分の3

共有者 D 持分12分の7

2 所 在 加古川市西神吉町大国字大歳723番地32

家屋 番号 723番32

種 類 居宅

構 造 木造瓦葺2階建

床 面 積 1階 79.49平方メートル
2階 55.48平方メートル

所有者 D

物 件 明 細 書

令和 7年 5月 2日

神戸地方裁判所姫路支部競売係

裁判所書記官 平 尾 良 子

1 不動産の表示

【物件番号1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1, 2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号2】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意

味内容は「公法上の規制の詳細説明」を御覧ください。

5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。



物 件 目 録

1 所 在 加古川市西神吉町大国字大歳

地 番 723番32

地 目 宅地

地 積 152.07平方メートル

共有者 A 持分12分の1

共有者 B 持分12分の1

共有者 C 持分12分の3

共有者 D 持分12分の7

2 所 在 加古川市西神吉町大国字大歳723番地32

家屋 番号 723番32

種 類 居宅

構 造 木造瓦葺2階建

床 面 積 1階 79.49平方メートル
2階 55.48平方メートル

所有者 D



令和6年(ケ)第141号
令和7年3月3日受理
令和7年3月**27**日提出

現況調査報告書

神戸地方裁判所姫路支部

執行官 永 沼 孝 啓

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

1 所 在 加古川市西神吉町大国字大歳

地 番 7 2 3 番 3 2

地 目 宅地

地 積 1 5 2. 0 7 平方メートル

共有者 A 持分 1 2 分の 1

共有者 B 持分 1 2 分の 1

共有者 C 持分 1 2 分の 3

共有者 D 持分 1 2 分の 7

2 所 在 加古川市西神吉町大国字大歳 7 2 3 番地 3 2

家屋 番号 7 2 3 番 3 2

種 類 居宅

構 造 木造瓦葺 2 階建

床 面 積 1 階 7 9. 4 9 平方メートル
2 階 5 5. 4 8 平方メートル

所有者 D

不 動 産 の 表 示	「物件目録」のとおり
住 居 表 示	加古川市西神吉町大国723番地の32
土 地	物件1
現 況 地 目	■宅地（物件1） □公衆用道路（物件） □（物件）
形 状	□公図のとおり ■地積測量図のとおり □建物図面（各階平面図）のとおり □土地建物位置関係図のとおり □
占 有 者 及 び 占 有 状 況	■土地共有者D □その他の者 上記の者が本土地上に下記建物を所有し、占有している □「占有者及び占有権原」のとおり
下 記 以 外 の 建 物 （目的外建物）	■ない □ある（詳細は「目的外建物の概況」のとおり）
そ の 他 の 事 項	
建 物	物件2
種類、構造及び 床面積の概略	■公簿上の記載とほぼ同一である □公簿上の記載と次の点異なる（□主たる建物 □附属建物） □種 類： □構 造： □床面積：
物件目録にない 附 属 建 物	■ない □ある { 種 類： 構 造： 床面積：
占 有 者 及 び 占 有 状 況	■建物所有者D □その他の者 上記の者が本建物を住居として使用している □「占有者及び占有権原」のとおり
上記以外の敷地 （目的外土地）	■ない □ある（詳細は「目的外土地の概況」のとおり）
そ の 他 の 事 項	
執 行 官 保 管 の 仮 処 分	■ない □ある { 地方裁判所支部 令和年()第号 保管開始日 令和年月日
土地建物の位置関係	■建物図面（各階平面図）のとおり □土地建物位置関係図のとおり

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■D (債務者兼所有者)	1 私は、仕事の都合により別宅で生活することもあります。年の半分以上は本件建物で暮らしており、本件建物が生活の本拠地になります。 2 本件建物には私以外の家族も暮らしています。 3 建物の状態について、①1階のリビングの天井から水漏れがすることがあり、リビングの上には洗面所があります、②築後30年経っていますので、配管が劣化しており、トイレの配管のつなぎ目が腐食して折れたことがあること、③震災の影響により壁やクロスに亀裂が入っていたり、建付けの悪い箇所があること、④台所の床が傷んでいる箇所があること、⑤キッチンが全体的に老朽化していることが挙げられます。 4 家族で煙草を吸う者がいます。 5 境界等に関し、トラブルはありません。 6 今後も本件建物に居住したいと考えていますので、可能であれば買受人と賃貸借契約を締結して住み続けたいと考えています。
執行官の意見	
1 本件土地の形状等は、現地調査の結果から、2枚目記載のとおりと認められる。土地の周辺には一部境界標識と思われる金属鋲が確認できた。本件土地には電柱が設置されている。 2 本件建物の占有状況等は、関係人の陳述及び立入調査の結果から、2枚目記載のとおりと認めた。 3 建物の状態は、関係人の陳述を除くほか、本件土地の擁壁に亀裂が確認できた。 4 本件土地にあるカーポートは、設置状況から土地に定着性のある工作物と認めた。	

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調査の場所等	調査の方法等
令和7年3月3日 (月) 14:21 ~ 14:31	神戸地方法務局加古川支局	公図等閲覧及び登記事項証明書交付申請
令和7年3月5日 (水) 15:34 ~ 16:07	物件所在地	物件確認、物件調査、写真撮影、立入調査期日通知書交付
令和7年3月19日 (水) 14:58 ~ 15:40	物件所在地	物件調査、立入調査、写真撮影、債務者兼所有者Dと面談、評価人を同行
~		
~		
~		
~		
~		

(特記事項)

☒ 令和7年3月19日
 目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人E及び解錠技術者を同行して臨場した。

☐ 令和年月日
 目的物件は不在で施錠されていたので、立会人 を立ち会わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち入った。

☐ 令和年月日
 休日・夜間執行許可の提示をした。

☐

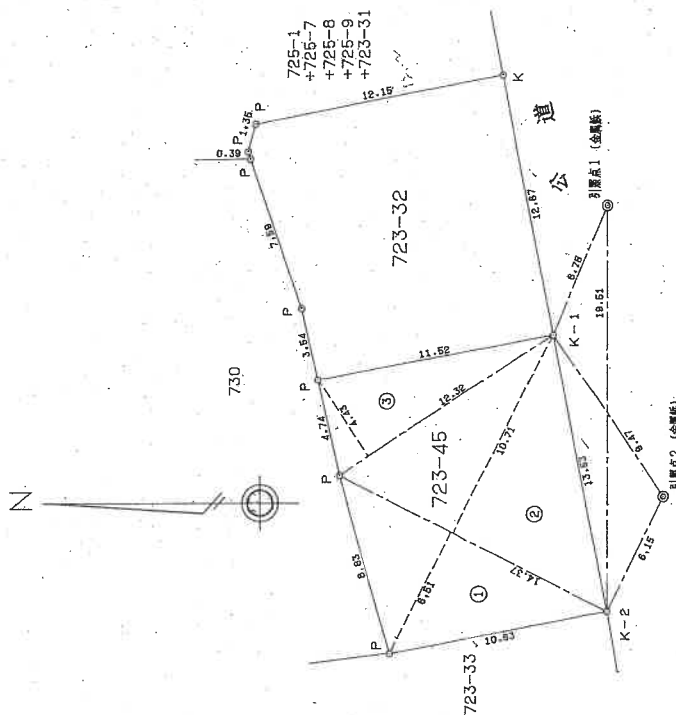
(注) チェック項目中の調査結果は、「☒」の箇所の記載のとおり

登記年月日：平成5年10月1日

地積測量図

地番 723-45、723-32
土地の所在 加古川市西神吉町大國字大蔵

17
5
10
1



三斜求積表

地番	NO	底辺	高さ	倍面積	地積
723-45	1	14.37	6.51	93.5487	
	2	14.37	10.71	153.9027	
	3	12.32	4.43	54.5776	
	合計		302.0290		151.01 m ²
723-32		公積	303.0877000	m ²	152.07 m ²
	総計	151.01450	m ²		152.07 m ²
	残	152.0732000	m ²		

*使用標置名 JEC GEO STATION システム

境界番号	引照点	距離
境界点1	引照点1	14.29
境界点2	引照点2	6.75
K-1	引照点1	9.47
K-2	引照点1	19.51
	引照点2	6.15

境界標の種類

P：金属プレート

K：金属釘

作製者

申請人

縮尺

5年 9月 27日(作製)

1/250

411719

本図面はA3版をA4版に縮小したものである

登記年月日：平成6年3月24日

各階平面図

6.3.24

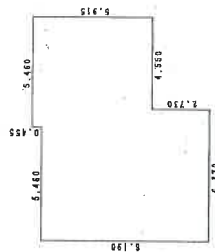


家屋番号 723-32

建物階平面図

建物の所在 加古川市西神吉町大蔵723-32

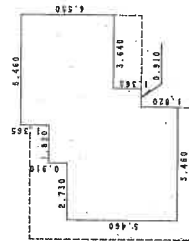
1 階



求積表

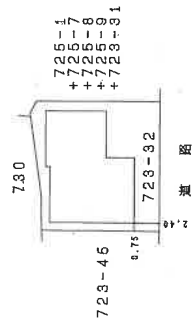
8.190	X	5.460	=	44.717400
8.645	X	0.910	=	7.866950
5.915	X	4.550	=	26.913250
合計				79.497600
床面積				79.49 m ²

2 階



求積表

5.460	X	2.730	=	14.905800
6.370	X	1.820	=	11.593400
7.735	X	0.910	=	7.038850
5.915	X	0.910	=	5.382650
4.550	X	3.640	=	16.562000
合計				55.482700
床面積				55.48 m ²



作製者



縮尺 1/250

3月18日作成

申請人



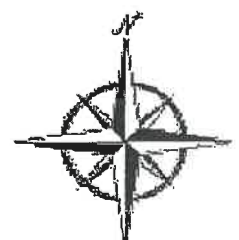
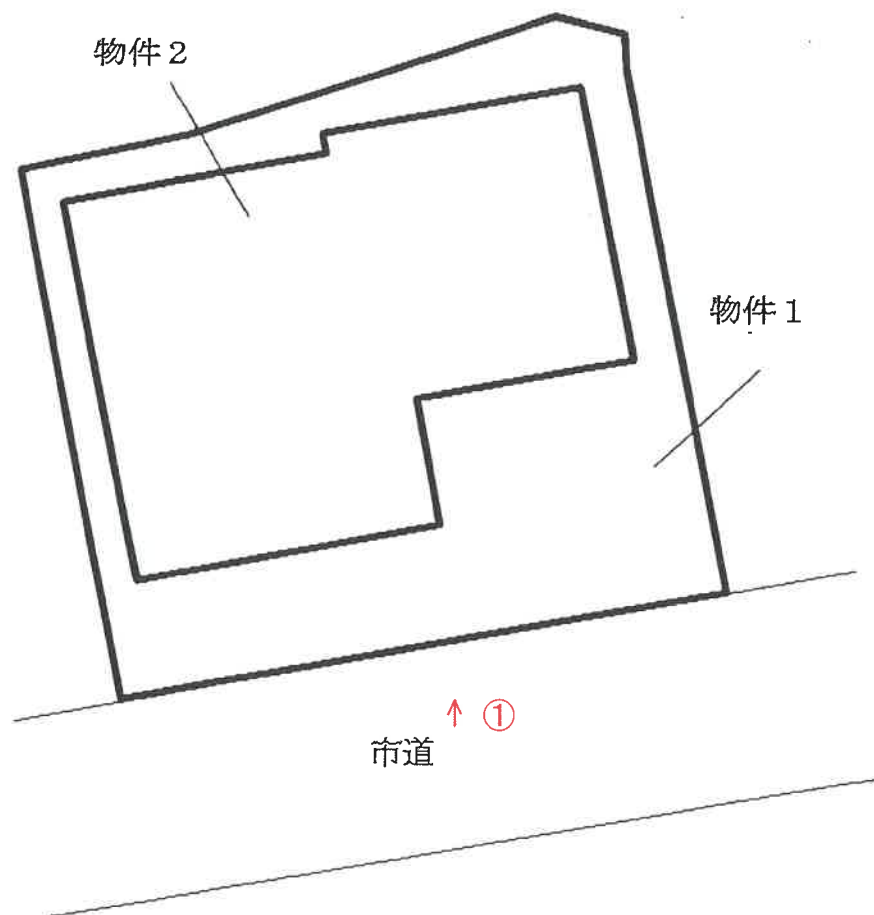
縮尺 1/500

812870

(印印取付)

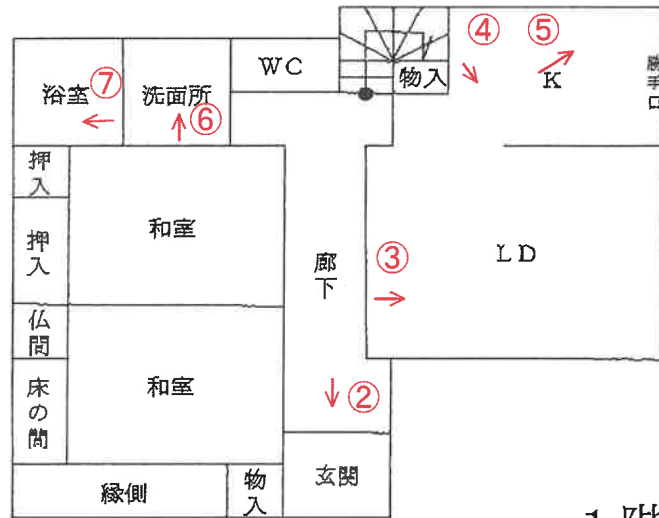
本図面はA3版をA4版に縮小したものである

土地建物位置関係図

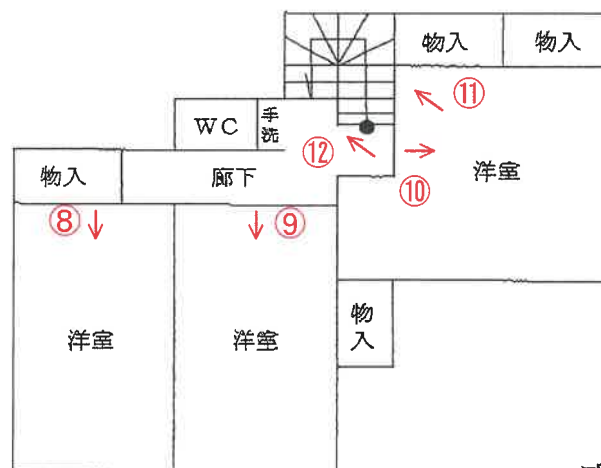


写真撮影位置方向

間 取 図



1 階



2 階

↑ 写真撮影位置方向



No. 1

本件建物と敷地



No. 2



No. 3



No. 4



No. 5

床の傷み



No. 6



No. 7



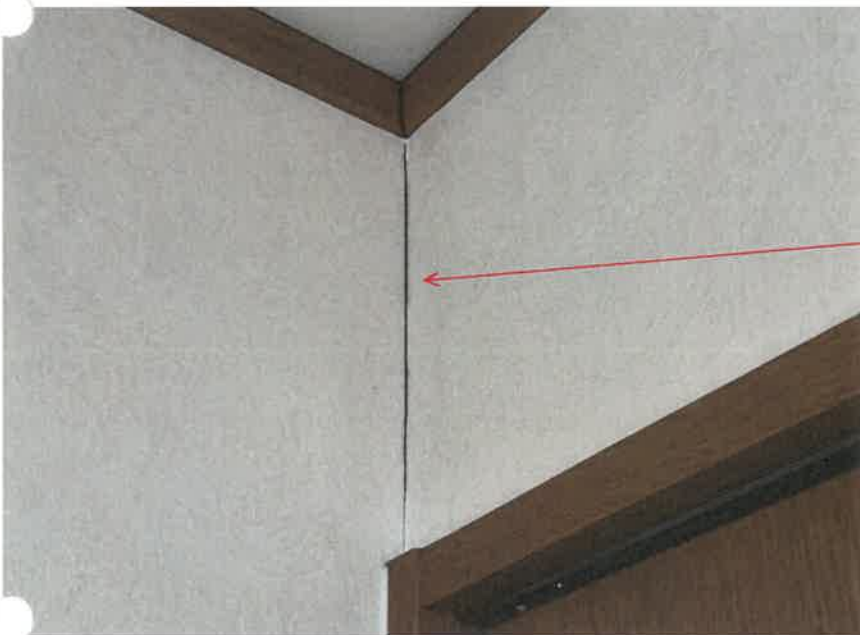
No. 8



No. 9

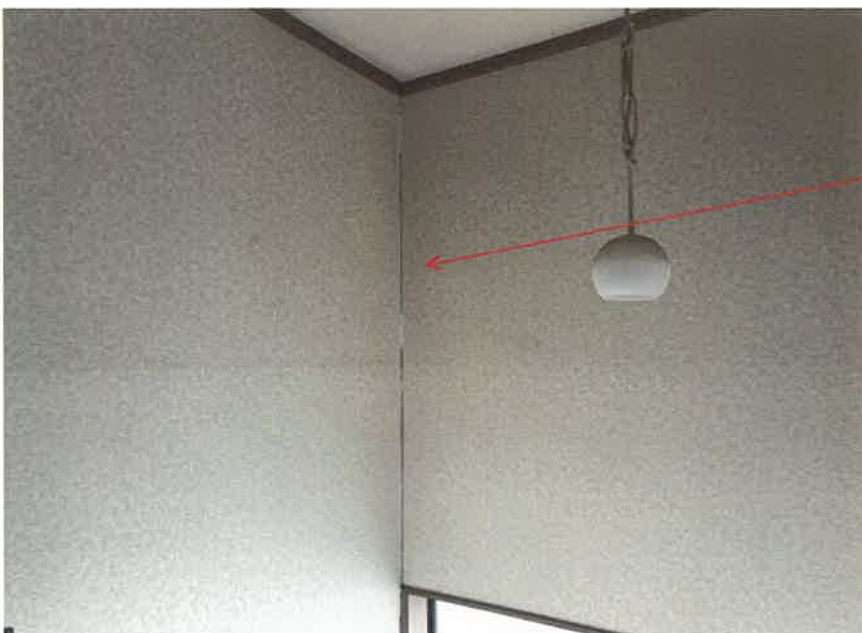


No. 10



No. 11

亀裂



No. 12

亀裂

令和 6 年 (ケ) 第 141 号
令和 7 年 3 月 19 日 現 地 調 査
令和 7 年 4 月 9 日 評 価

神戸地方裁判所
姫路支部 御中

評 価 書

評価人 不動産鑑定士

岡本 朋美

第1 評価額

一括価格	
金6,700,000円	
内訳価格	
物件1(土地)	金4,630,000円
物件2(建物)	金2,070,000円

- 1 一括価格は、物件1・2の各不動産について、一括売却（民事執行法61条本文）を行うことを前提とした場合の価格である。
- 2 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- 3 物件1の内訳価格は物件2のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件2の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記記載と同じ。

番号	所 在 等	登 記	現 況
1	所 在 地 番 地 目 地 積	物件目録記載のとおり	
2	所 在 家屋番号 種 類 構 造 床 面 積	物件目録記載のとおり	
特 記 事 項			

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等（物件1）

位 置 ・ 交 通	J R 線 宝殿駅の北方 約1.3km（道路距離） （附属資料位置図参照）	
付 近 の 状 況	中規模一般住宅が建ち並ぶ県道背後の住宅地域	
主 な 公 法 上 の 規 制 等 （道路の幅員等 の個別的な規制 を考慮しない一 般的な規制）	都市計画区分 用 途 地 域 建 ぺ い 率 容 積 率 防 火 規 制 その他の規制	市街化区域 第1種住居地域/第1種低層住居専用地域 60 % 200/150 % 防火指定なし 宅地造成等工事規制区域 立地適正化計画：居住誘導区域A 用途規制等の詳細は下記特記事項の通り。
画 地 条 件	登記数量 152.07 m ² の やや不整形な長方形地	
接面道路の状況	南側 約4.2m市道	
土 地 の 利 用 状 況 等	物件1は物件2建物の敷地	
供 給 処 理 施 設	上 水 道 あり ガ ス 配 管 なし 下 水 道 あり（本件宅内には未接続） （注）供給処理施設における「あり」・「なし」とは対象物件の前面道路に引込み可能な該当施設の本管が通っている・通っていない状態にあることをいう。	
土 壌 汚 染 等	過去の住宅地図では本件土地至近に刃物関連の会社の施設が存していたようであるが、当該施設が汚染を発生させるものであったかどうか、及び本件土地に実際に汚染が存するかどうか等の詳細について確実な情報を得るには、専門調査機関による土壌汚染状況調査を要する。	
特 記 事 項	◎本件土地は下記の用途地域にまたがって存するものと思われる。 ・東側県道から30m間・・・第1種住居地域（建ぺい率60%、容積率200%）、第4種高度地区 ・東側県道から30m超・・・第1種低層住居専用地域（建ぺい率60%、容積率150%）、第1種高度地区、絶対高さ制限10m ◎本件土地の北側は市街化調整区域となっている。 ◎兵庫県CGハザードマップによると、本件土地が存する付近は洪水浸水想定区域（想定最大規模）3.0～5.0mの範囲に存する。 ◎道路より目測で約0～0.9m程度高位に存する。 ◎敷地内に電柱が設置されている。 ◎本件土地の擁壁に亀裂が生じている箇所が認められた。 ◎本件土地上のカーポートは、その設置状況から土地に定着性のある工作物であると判断した。	

2 建物の概況及び利用状況等 (物件 2)

区 分	主である建物
建築時期及び経済的残存耐用年数	建築年月日（登記記載） 平成6年3月15日 新築 経過年数 31 年程度 経済的残存耐用年数 5 年程度
仕 様	構 造 : 木造 屋 根 : 瓦葺 外 壁 : 吹付等 内 壁 : クロス壁・ぬり壁等 天 井 : クロス・板張り等 床 : タタミ・フローリング・カーペット等 設 備 : - そ の 他 : -
床面積（現況）	目的物件記載のとおり
現況用途等	現況用途： 居宅 間取り： 附属資料建物間取図のとおり
品 等	普通
保守管理の状態	やや劣る
建物の利用状況	現況調査報告書のとおり
特 記 事 項	◎石綿使用等の有無 対象建物について、建築時期・構造・種類等の要因を踏まえ現場調査を行った結果、アスベスト含有建材が使用されている可能性は否定できない。なお、アスベスト使用の詳細については専門調査機関の分析調査を要する。 ◎建物は建付が悪い箇所や、壁や天井に穴や亀裂等が生じている箇所が複数認められる。関係人の陳述によると、震災の影響により壁やクロスに亀裂が入ったり、建付が悪くなったとのことである。 ◎上記の他に建物の損傷不具合に係る関係人の陳述は次の通りである。 ・1階リビングの天井から水漏れがすることがある。 ・水回りの配管が劣化しており、トイレの配管のつなぎ目が腐食して折れたことがある。 ・台所の床が傷んでいる箇所があり、台所が全体的に老朽化している。 ・家族で煙草を吸う者がいる。 ◎本件建物は建築確認は受けているが、検査済証を受けた記録は見当たらなかった。

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

(1) 建付地価格（物件1）

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

番 号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個 別 格 差 イ	地 積 (㎡) ウ	建付減価 エ	建 付 地 価 格 (円) ア×イ×ウ×エ
1	52,600	1.02	152.07	0.90	7,340,000

ア 標準画地価格（公示価格等からの規準）

地価公示 （加古川-18）

公示価格等(円/㎡) 時点修正 標準化補正 地域格差 標準画地価格(円/㎡)
 $51,000 \times 100/100 \times 100/101 \times 100/96 \div 52,600$

◇ 時点修正：公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率

◇ 標準化補正：方位等（1.01）

◇ 地域格差： 街路条件 接近条件 環境条件 行政条件 格差率
 $100/103 \times 100/99 \times 100/105 \times 100/90 \div 100/96$

イ 個別格差：方位、形状等（1.02）

ウ 地 積：登記記載数量

エ 建付減価：建物と敷地との適応性、建物と環境との適合性の考慮

(2) 建物価格（物件2）

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物価格を求めた。

番 号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延床面積 (㎡) イ	現価率 ウ	建 物 価 格 (円) ア×イ×ウ
2	150,000	134.97	0.11	2,230,000

ウ 現価率

経過年数 31年、経済的残存耐用年数 5年、経済的全耐用年数 36年、残価率 5% の耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用し、現価率を査定した。

現価率 = {残価率5% + (1 - 0.05) × (経済的残存耐用年数/経済的全耐用年数)}
 $\times (1 - \text{観察減価 } 0.40) \div 0.11$

※建物の保守・管理の状況等を考慮して観察減価率を▲40%と査定した。

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

(1) 土地利用権等価格

番号	建 付 地 価 格 (円) ア	土地利用権等割合 イ		土地利用権等価格(円) ア×イ
1	7,340,000	0.10	敷地占有利益	730,000

(2) 内訳価格及び一括価格

番号	基礎となる価格 (円) ア	土地利用権等価格 の控除及び加算 (円) イ	占有 減価 修正 ウ	市場性 修正 エ	競売市場 修正 オ	評 価 額 (円) (ア±イ)×ウ×エ×オ
1	7,340,000	-730,000		1.00	0.70	4,630,000
2	2,230,000	+730,000	1.00	1.00	0.70	2,070,000
一 括 価 格 (合 計)						6,700,000

ウ 占有減価修正： 必要なし

エ 市場性修正： 必要なし

オ 競売市場修正： 評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

第6 参考価格資料

1 地価公示価格等 (加古川-18)

所 在 : 加古川市西神吉町大国字北川760番126

価 格 : 51,000円/㎡

位 置 : JR線「宝殿」駅より道路距離1.6km

価 格 時 点 : 令和7年1月1日

地 積 : 141㎡

供給処理施設 : 水道、ガス、下水

接 面 街 路 : 南西側幅員6.3m市道に接面

用 途 指 定 等 : 市街化調整区域 (建ぺい率60%, 容積率200%)

地 域 の 概 要 : 一般住宅が建ち並ぶ区画整然とした住宅地域

2 固定資産税評価額 (令和6年度)

物件1 : 5,626,590円

物件2 : 2,588,431円

第7 附属資料

- 1 対象不動産及び地価公示地等の位置図
- 2 公図写
- 3 地積測量図写
- 4 建物図面・各階平面図写
- 5 建物間取図
- 6 現況写真
- 7 仮名一覧表

以 上

物 件 目 録

1 所 在 加古川市西神吉町大国字大歳

地 番 7 2 3 番 3 2

地 目 宅地

地 積 1 5 2 . 0 7 平方メートル

共有者 A 持分 1 2 分の 1

共有者 B 持分 1 2 分の 1

共有者 C 持分 1 2 分の 3

共有者 D 持分 1 2 分の 7

2 所 在 加古川市西神吉町大国字大歳 7 2 3 番地 3 2

家屋 番号 7 2 3 番 3 2

種 類 居宅

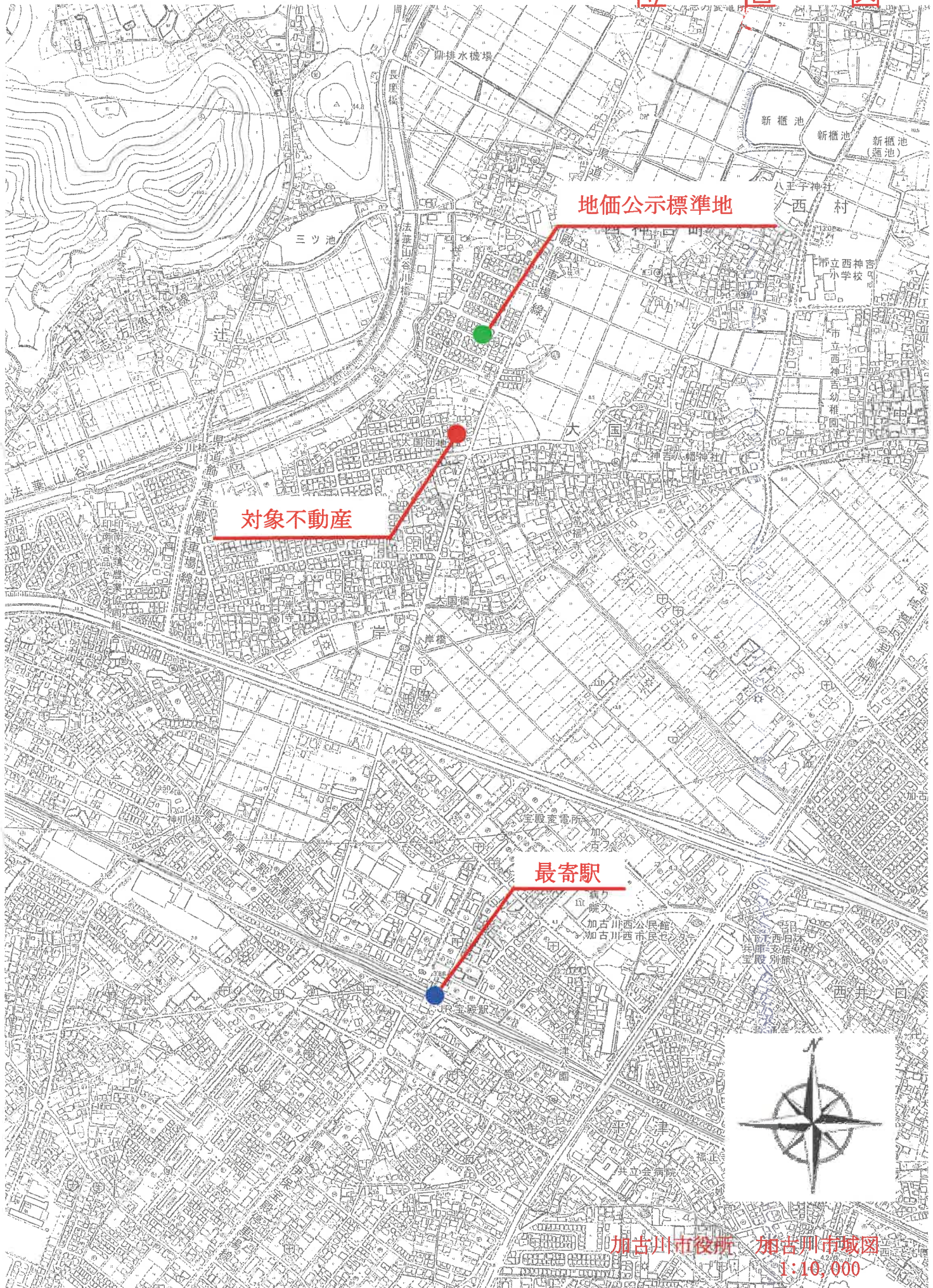
構 造 木造瓦葺 2 階建

床 面 積 1 階 7 9 . 4 9 平方メートル

2 階 5 5 . 4 8 平方メートル

所有者 D

位置図



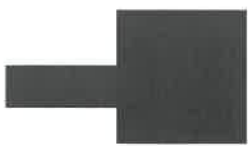


(注) 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。

地番区域見出
西神吉町大国
西神吉町岸

請求部	所在地	加古川市西神吉町大国字大蔵					地番	723番32		
出力縮尺	1/500	精度区分	乙	座標系番号又は記号	V	分類	地図に準ずる図面（国調法 19-5 指定）		種類	地籍図
作成年月日					備付年月日（原図）	昭和51年1月16日		補記事項		

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。 A 3 版を A 4 版に縮小



登記年月日：平成5年10月1日

令和7年3月21日 神戸地方法務局加古川支局

登記官

請求番号：29-5

70%に縮小

地番 723-45、723-92

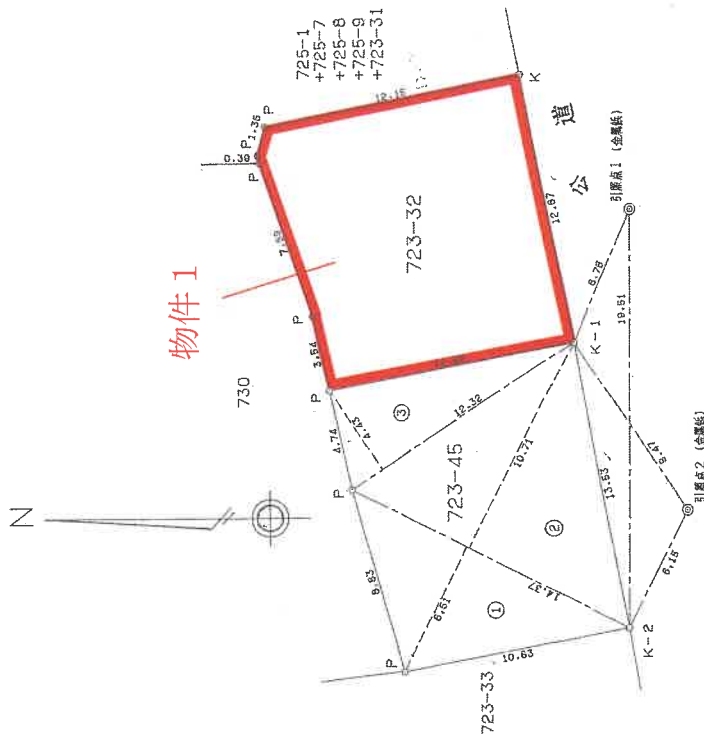
地積測量図

土地の所在 加古川市西神吉町大国字大歳

三斜求積表

地番	NO	底辺	高さ	倍面積	面積
723-45	1	14.37	6.51	=	93.5487
	2	14.37	10.71	=	153.9027
	3	12.32	4.43	=	54.5776
	合計		302.0280		
723-32		面積	151.01450	m ²	151.01
		公積	303.0577000	m ²	
		総計	151.01450	m ²	152.07
		残地	152.0732000	m ²	

*使用機種名 JEC GEO STATION システム



境界標の種類

P：金属プレート

K：金属釘

境界番号	引張点	距離
引張点1	引張点2	14.29
引張点1	引張点2	6.75
引張点1	引張点2	9.47
引張点1	引張点2	19.51
引張点1	引張点2	6.15

作製者

申請人

縮尺 250

411719

登記年月日：平成6年3月24日

これは図面に記載されている内容を証明した書面である。
令和7年3月21日 神戸地方支務局加古川支局 登記官

6.3.24

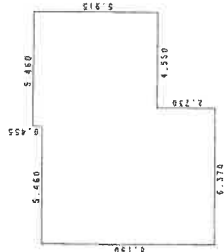
各階平面図

家屋番号 723-32

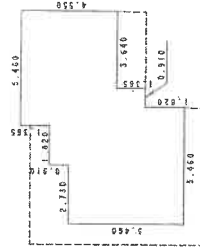
建物各階平面図

建物の所在 加古川市西神吉町大國字大蔵723-32

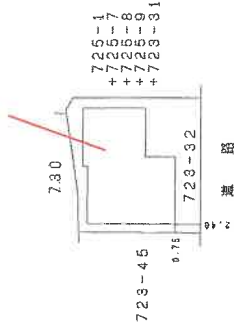
1 階



2 階



物件2



作製者

地

縮尺 1/250

申請人

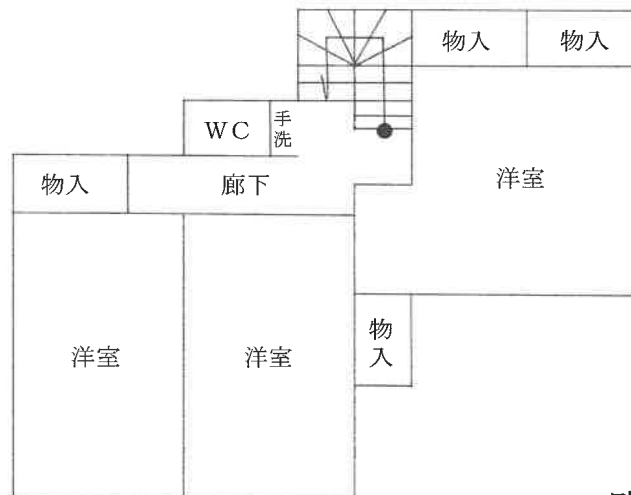
縮尺 1/500

(組印加付)

812870



1 階



2 階

現況写真



現況写真

